

3 外壁リフォームの標準施工法

3-1 各リフォーム工法の概要

施工の際には下記の事項を必ず遵守いただき、外壁施工の詳細は「設計施工資料集 モエン標準施工編」「設計施工資料集 金属製外壁材・屋根材標準施工編」をご参照ください。

1) 重ね張り工法

重ね張り工法とは、既存壁を剥がさず既存壁の防水性能を確保し、適切に胴縁を取り付けた下地に、モエン、センターサイディングを施工する工法です。

2) 張り替え工法

張り替え工法とは、既存壁をすべて撤去し外壁下地の改修工事などを行った後、適切に透湿防水シートと胴縁を取り付けた下地に、モエン、センターサイディングを施工する工法です。

3) 外張り断熱張り替え工法

張り替え工法に付帯し、既存躯体の外側にボード系の断熱材を張り、適切に胴縁を取り付けた下地に、モエン、センターサイディングを施工する外張り断熱工法です。

3-2 既存外壁の種類と各工法の適合表

- 既存外壁による適切な工法は下表から選定してください。
- 工法選定には下地診断など事前の調査も必要です。詳しくは「1-3外壁リフォームの流れ(P19)」をご参照ください。

既存壁種類	重ね張り工法	張り替え工法
窯業系サイディング	○※	○
モルタル塗装仕上げ	○	○
タイル仕上げ	×	○
金属板	×	○
金属サイディング	×	○
羽目板、下見板	×	○
ALC（木造用）	×	○
しっくい仕上げ	×	×

【○：施工可能、×：施工不可】

※既存サイディングが金具施工の場合やラップタイプは施工不可。